

## 「持続可能な公共交通の実現に向けた住民意見交換会」開催概要

### 1 開催目的

通院、通学、買い物など日常の移動手段を確保するため、これまでバス路線の見直しの考え方等について、住民意見交換会を開催し検討を重ねてきた。今年度予定している地域公共交通再編計画の策定にあたって、その方向性を説明し意見等を直接聴取する。

また、路線バスの現状や今後の方向性を交通事業者から説明し、利用者である市民との意見交換を行う。

### 2 開催日程

6月3日～6月14日のうち、7日。19時から1時間半程度。

### 3 説明内容(50～60分)

- ・地域公共交通再編計画の方針(計画エリアや見直し路線等)
- ・防長交通(株)による現状と今後の路線見直しの考え方

### 4 参加者

会場(エリア)	参加者数
徳山保健センター 中心市街地周辺(大津島含む。)	4人
久米市民センター 市街地東部(久米、櫛ヶ浜、鼓南)	20人
学び・交流プラザ 市街地西部等(富田、福川、菊川、和田)	8人
ソレーネ周南 周南西部(夜市、戸田、湯野)	4人
ゆめプラザ熊毛 周南東部(熊毛地域)	11人
須々万市民センター 周南中部(須々万、長穂、向道、中須)	12人
コアプラザかの 周南北部(鹿野地域)	22人
合計 (7箇所)	81人

主催者側参加者は、都市政策課、防長交通(株)

### 5 主な意見

- ・西部地域の路線が一部廃止となった場合、代替措置として、コミュニティ交通やタクシー助成等の導入などを具体的な対策を考えているか。
- ・自宅からバス停まで距離があり交通手段が無い方のために、乗合タクシー等の様々な手段を講じてほしい。
- ・他市で実施しているような、高齢者や免許返納者等の交通弱者を優遇する仕組みを考えてほしい。
- ・現在の大・中型バスを小型バスに入れ替えることで、経費削減に繋がらないのか。
- ・パターンダイヤへの見直しはいい取り組みだと思う。
- ・今後の情勢の変化によっては、路線復活や増便する考えを持ってほしい。
- ・バス路線の厳しい状況は周南市だけの話ではなく周辺自治体においても同様なのか。
- ・運転免許返納をした場合、路線バスにおいて何か特典はないのか。